

実習 (指示情報)

2012.7.3

マニュアルライティング (2012 年度)

本日の内容

実習

- 仮想の商品仕様書を読解の上、手順を構成する
(カップラーメンの調理法マニュアル)
- グループ単位で作業課題に対処する

グループ分け (着席順)

何をするのか？

仮想の商品仕様書を読解の上、手順を構成する

- ユーザーの目的を意識すること
- 文字情報中心で構成すること
→カップ印字を前提とした形状の制約なし
- 手順分岐の扱いに要注意
- 手順化したマニュアルと構成理由を記載した
検討結果を書面で提出

タイムテーブル

14:55–15:25 話し合い

15:25–15:40 結果記入

15:40–16:00 発表（4グループ） & 結果講評

16:00–16:20 作業課題 & アンケート記入

結果講評

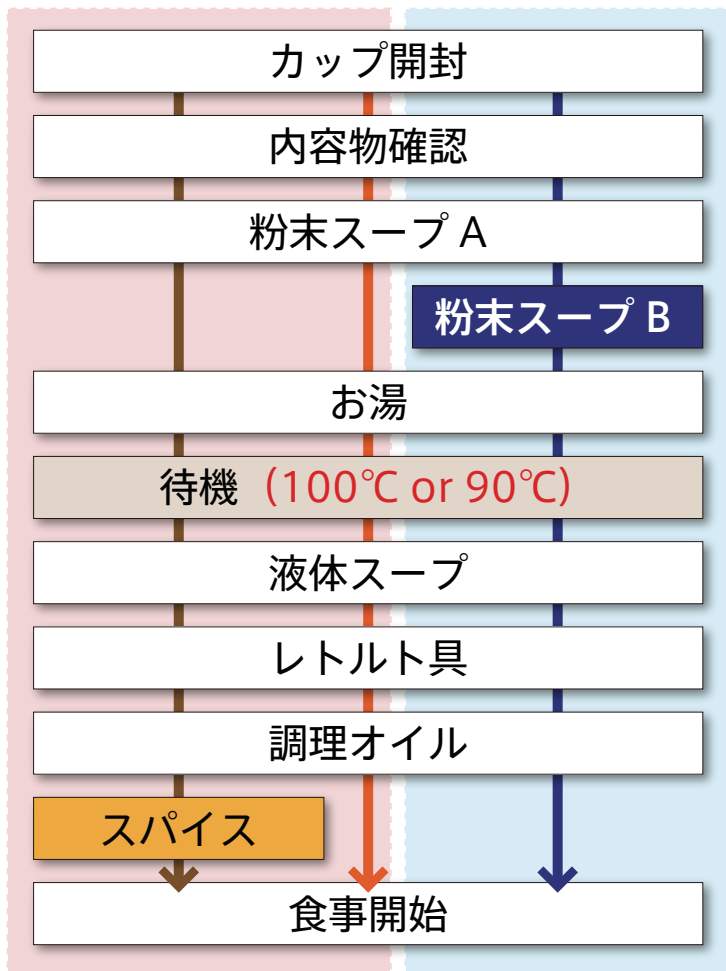
本日のポイント

- 仕様をタスクに組み替えられるか
- 適切に分岐処理できるか
- 注意情報を適切に処理できるか

タスク化

フロー読み取り・構成

- 主フローは何か？
- 分岐のポイントは？
- 見出し分割の基準は？



次回の予定

周辺の話題

- 実習（総合課題）

作業課題 & 授業評価シート記入

今日の実習の感想

- グループ検討（実習）で気付いた、自分の考え（作成レポート）の良かった点、悪かった点
- 上記の理由、感想

授業評価シートへの記入コード

33039